

平成28年度林野庁施工パッケージ型積算システムの購入仕様書

1 目的

施工パッケージ型積算方式は、発注者が施工パッケージ単価（請負代金の総額を構成する基本区分毎のデータベース化された単価をいう。）を用いて積算を行うものであり、積算業務の合理化等を図ることを目指すものである。

林野庁では、平成28年10月1日以降に入札公告を付す工事において、施工パッケージ型積算方式で積算を行うためのシステムを導入するものである。

2 調達範囲

本調達においては、施工パッケージ型積算方式で積算を行うためのシステム操作及びマニュアルの納品、合同操作説明会、システムに関する問い合わせ対応とする。

3 納入期限等

(1) 納入期限 平成28年9月15日(木)とする。

利用期間は平成28年10月1日～平成29年3月31日までとし、平成29年4月1日以降の使用にあたっては別途協議する。

(2) 調達数量

本仕様書11に示す納品物を14部

4 入札及び提案書提出の場所

入札公告のとおり

5 納品、検査場所

入札公告のとおり

6 施工パッケージ型積算システムの概要

施工パッケージ型積算システム(以下、システム)は、施工パッケージ型積算基準に準拠した金額算出システムで、スタンドアロンのパソコンで稼働するものとする。

システムは、積算基準を時系列(年度・月)でデータ管理できるものとし、算出に用いる単価は、エクセルファイル等で管理するものとする。

算出結果は紙及びPDFファイル、エクセルファイル等にて出力可能なものとし、算出根拠データは再利用が可能な形式でパソコン内に保存できるものとする。

7 システムの基本条件

(1) システムの性能

基本的な画面の移動(施工単価の条件入力→値入までの会話処理)については、要求から表示が完了するまで数秒以内とする。

(2) ソフトウェア要件

システムは、多くの稼働実績のある類似システムで使用されたソフトウェアを前提とした構成とする。また、保守・運用期間中のOS等のバージョンアップに対応するものとする。

本システムの導入にあたり、必要となるソフトウェアが生じた場合は、受注者が用意すること。

なお、ソフトウェアは社会的に広く稼働実績があり、既存セキュリティホール

に対する対策がとれているものを用いること。

また、ライセンス数の不足が起こらないようにすること。

(3) システム動作環境

システム動作環境については、以下のとおりとする。

OS	: Windows Vista®, Windows®7, Windows®8
CPU	: Intel®Core II 以上, クロック2.66GHz以上 推奨
メモリ	: 2GB以上
ディスク装置	: CD-ROMドライブまたはDVD-ROMドライブ
単価ファイル入力形式	: Microsoft® Excel [97 ~ 2003ブック]
その他	: 操作マニュアル: Adobe Reader7®以上

8 システムで利用するデータの要件

(1) 施工パッケージ型積算基準関連データ

① 基準データ

ファイルフォーマットは標準的な形式を用いる。

② タイヤ損耗費に対応すること

③ 施工パッケージ代表機労材単価データ

施工パッケージ型積算に用いる、代表材料規格等の基準単価については、別途テキスト形式のデータファイルを定義し用いる。

④ 機械損料豪雪地域補正対象機械データ

施工パッケージ型積算に用いる機械損料で、豪雪地域補正の対象となる機械損料については、別途テキスト形式のデータファイルを定義し用いる。

(2) 積算単価データ

システムで利用する積算単価は、ユーザーがエクセルにて加工できる形式とする。

9 システムの運用条件

システムの運用に必要な条件については、以下のとおりとする。

(1) 使用組織と使用台数

使用する組織は林野庁及び森林管理局に所属する森林管理署等とし、使用可能な台数は14台とする。

(2) 使用制限

システムについて、林野庁組織内で使用できる台数は、あらかじめ定めた組織範囲と数量に基づき制御されるが、ライセンスは林野庁に付与され、森林管理局及び当該森林管理局に所属する部署、森林管理署、支署は同ライセンス内で使用可とする。

(3) システムの機能条件

施工パッケージ計算結果を検証するため、計算で用いた条件・回答、使用した機労務材（品名、規格、単位）及び計算式が分かりやすい帳票として出力できること。

(4) 運用支援

① 合同操作説明会

林野庁が各森林管理局積算担当者向けに実施する合同操作説明会において、システムの説明及び質問への対応を行う。

ア 回数：1回（開催日時については、担当職員と別途協議）

イ 場所：林野庁本庁会議室

ウ 機器：パソコン端末等の機器類は林野庁で用意する。

エ 資料：合同操作説明会資料は受注者が作成した施工パッケージ型積算基準算出システム操作マニュアルによる。なお、資料の必要部数は林野庁で用意する。

② 問い合わせ対応

森林管理局からのシステム上の問い合わせの対応については、林野庁の治山・林道の担当職員がとりまとめ、受注者へメール及び電話にて問い合わせを行う。受注者は問い合わせに対し速やかに対応すること。

③ 基準データの提供

国土交通省が公表する平成28年4月版の施工パッケージ型積算基準に準拠するデータを提供する。対象となる施工パッケージは、別紙「施工パッケージ対象基準一覧」による。

提供基準データの種別は以下のとおりとする。

ア 施工単価定義データ

施工パッケージ型積算基準データ（標準単価を含む）を定義したデータ

イ 材料定義データ

材料の分類、名称、規格、単位を定義したデータ

ウ 損料定義データ

機械損料・賃料の分類、名称、規格、単位を定義したデータ

エ 機械損料豪雪地域補正対象機械データの提供

施工パッケージ型積算に用いる機械損料で、豪雪地域補正の対象となる機械損料を定義したデータをテキスト形式にて作成し提供する。

オ 参考資料

基準書編・章・項データと施工単価表の連動を定義したデータ

(5) 施工パッケージ代表機労材単価データの提供

提供にあたっての仕様は以下のとおりとする。

① 設定根拠資料

ア 刊行物単価

以下の資料に基づき刊行物単価を設定する。

一般財団法人経済調査会発行	一般財団法人建設物価調査会発行	
月刊「積算資料」	月刊「建設物価」	4月号
積算資料電子版・月刊「積算資料(別冊)」	Web建設物価	4月号
季刊「土木施工単価」	季刊「土木コスト情報」	春号
季刊「建築施工単価」	季刊「建築コスト情報」	春号

イ 国土交通省から公表される特別調査単価

ウ 国土交通省から公表される労務費

エ 一般社団法人「日本建設機械施工協会」発行の「建設機械等損料表」に基づく機械損料及び一部タイヤ損耗費

② 単価設定都市

東京地区の単価を設定する。

③ 平均処理

平均単価の算出方法は、以下のとおりとする。

片方の刊行物に記載の場合はその価格を採用する。両誌に掲載の場合は、平均結果を上4桁有効とし5桁目を切り上げる。

④ 設定単価根拠資料の提供

施工パッケージ型積算データの情報と出典情報を記載した設定単価根拠資料をエクセルファイルにて作成する。

⑤ 留意事項

単価データ設定にあたり、刊行物より設定する情報については、あらかじめ、受注者が、林野庁における本システムでの利用について、刊行物の発行者より許諾を受けるものとする。

⑥ タイヤ損耗費に対応すること

(6) 積算単価データ（労務費設定済み）の提供

労務費の設定は、平成28年2月単価及び林野庁の指定する年月単価（平成29年2月単価を予定する）の2回の労務費単価データ（51職種）全都道府県の単価とする。提供データ形式は、システムにて直接利用可能なファイル形式とする。

11 納品物

以下のシステム及びデータについて、システムの使用工程に合わせてCD-ROM等の磁気媒体を14部納品する。納入する電磁記録媒体資料はウイルスチェックを行い、ウイルスチェックに関する情報（ウイルス対策ソフト名、定義ファイルのバージョン、チェック年月日等）を記載したラベルを添付して提出する。

なお、システム運用に必要な関連データの更新は利用者が行う。

(1) 施工パッケージ型積算基準算出システム

① 施工パッケージ型積算基準算出システム セットアップ媒体

② 施工パッケージ型積算基準算出システム操作マニュアル

(2) 施工パッケージ型積算基準データ

(3) 施工パッケージ代表機労材単価データ

① 施工パッケージ型機労材単価データ（タイヤ損耗費に対応すること）

② 施工パッケージ型機労材単価データ設定単価根拠資料（エクセルファイル）

(4) 積算単価データ

労務費を設定したデータを2回分提供すること

14 保証

納入物件については、引渡し後、向こう1年間にわたり製品保証を行うとともに、瑕疵があった場合は速やかに良品と引き替え又は補修（接続確認等に係るすべての作業を含む。）を行うこと。

15 本入札参加にあたっての条件

(1) 業務に当たっては施工パッケージ型積算システムの内容を熟知していること。

(2) 本システムの導入にあたっては、担当職員と密接な連携を図るとともに、受注者の責任と負担により協議・調整を図りながら円滑に行えること。

(3) 本システムの導入にあたっては、担当職員と随時協議を行うものとし、当該システムの運用に関して、必要な場合は適切な助言を行うこと。

(4) 本システムの導入にあたり、情報管理責任者を明確に定め、責任者の所属、氏名等を記載した管理体制を書面にて提出すること。

また、情報管理責任者と個人情報取扱責任者が同一の場合には、その旨を記載すること。

16 その他

詳細な事項及び本仕様書に定めのない事項については、担当職員と必要に応じて打ち合わせを行うこと。

施工パッケージ対象基準一覧

施工パッケージ型積算方式の導入工種(62工種)

No.	施工パッケージ名称	No.	施工パッケージ名称
1	土工	32	型枠工
2	作業土工(床掘工)	33	型枠工(省力化構造)
3	作業土工(埋戻工)	34	消波根固めブロック工
4	人力運搬工	35	消波根固めブロック工(ブロック撤去工)
5	人力土工(ベルトコンベヤ併用)	36	捨石工
6	安定処理工	37	巨石積(張)工
7	プレキャストコンクリート板設置工	38	護岸基礎ブロック工
8	人工張芝工	39	かごマット工
9	基礎・裏込砕石工, 基礎・裏込栗石工	40	袋詰玉石工
10	コンクリートブロック積(張)工	41	笠コンクリートブロック据付工
11	石積(張)工	42	地すべり防止工(集排水ボーリング工)
12	場所打擁壁工(1)	43	路盤工
13	場所打擁壁工(2)	44	アスファルト舗装工
14	プレキャスト擁壁工	45	踏掛版
15	ジオテキスタイル工	46	雪崩予防柵設置工
16	排水構造物工	47	道路付属物設置工
17	排水構造物工(現場打ち水路)	48	路面切削工
18	排水構造物工(現場打ち集水柵・街渠柵)	49	舗装版破碎工
19	サンドマット工	50	舗装版切断工
20	粉体噴射攪拌(DJM工法)	51	橋梁補強工(鋼板巻立て)(1)
21	アンカー工(ロータリーパーカッション式)	52	橋梁補強工(鋼板巻立て)(2)
22	構造物とりこわし工	53	橋梁補強工(コンクリート巻立て)(1)
23	吸出し防止材設置工	54	橋梁補強工(コンクリート巻立て)(2)
24	目地・止水板設置工	55	橋梁補修工(支承取替工)
25	かご工	56	落橋防止装置工
26	発泡スチロールを用いた超軽量盛土工	57	沓座拡幅工
27	現場取卸費	58	路肩整正(人力による土はね)
28	函渠工(1)	59	防護柵復旧工
29	函渠工(2)	60	鋼橋床版工
30	殻運搬	61	橋梁排水管設置工
31	コンクリート工	62	現場発生品及び支給品運搬

施工パッケージ型積算方式の施工パッケージ(221種)

No.1

No.	施工パッケージ名称	No.	施工パッケージ名称	No.	施工パッケージ名称
1	掘削	26	ベルトコンベヤ(ポータブル)併用人力掘削(床掘り)	51	現場打基礎コンクリート
2	土砂等運搬	27	ベルトコンベヤ(ポータブル)併用人力積込	52	天端コンクリート
3	整地	28	安定処理	53	石積(練石)(複合)
4	路体(築堤)盛土	29	プレキャストコンクリート板	54	石張(複合)
5	路床盛土	30	プレキャストコンクリート板(材料費)	55	石積(張)
6	押土(ルーズ)	31	ジョイント処理	56	石積(張)(材料費)
7	積込(ルーズ)	32	ジョイント金物(材料費)	57	胴込・裏込コンクリート
8	人力積込	33	人工張芝	58	裏込材(クラッシュラン)
9	転石破碎	34	基礎碎石	59	小型擁壁(A)
10	土材料	35	裏込碎石	60	小型擁壁(B)
11	残土等処分	36	基礎栗石	61	重力式擁壁
12	床掘り	37	裏込栗石	62	もたれ式擁壁
13	掘削補助機械搬入搬出	38	採取小割	63	逆T型擁壁
14	基面整正	39	コンクリートブロック積	64	L型擁壁
15	舗装版破碎積込(小規模土工)	40	間知ブロック張	65	ペーラインコンクリート(材料費)
16	埋戻し	41	平ブロック張	66	コンクリート(場所打擁壁)
17	タンバ締固め	42	連節ブロック張	67	プレキャスト擁壁設置
18	人肩運搬(積込み～運搬～取卸し)土・石	43	緑化ブロック積	68	ジオテキスタイル壁面材組立・設置
19	人肩運搬(積込み～運搬～取卸し)セメント等	44	緑化ブロック(材料費)	69	ジオテキスタイル壁面材(材料費)
20	人肩運搬(積込み～運搬～取卸し)積ブロック類	45	天端ブロック(材料費)	70	ジオテキスタイル敷設・まき出し・敷均し・締固め
21	人肩運搬(運搬～取卸し)	46	胴込・裏込コンクリート	71	ジオテキスタイル(材料費)
22	小車運搬(積込み～運搬～取卸し)土・石	47	胴込・裏込材(碎石)	72	ヒューム管(B形管)
23	小車運搬(積込み～運搬～取卸し)セメント等	48	遮水シート張	73	ボックスカルバート
24	小車運搬(積込み～運搬～取卸し)積ブロック類	49	吸出し防止材(全面)設置	74	暗渠排水管
25	小車運搬(運搬～取卸し)	50	植樹	75	フィルター材

施工パッケージ型積算方式の施工パッケージ(221種)

No.2

No.	施工パッケージ名称	No.	施工パッケージ名称	No.	施工パッケージ名称
76	管(函)渠型側溝(製品長2m/個)	101	吸出し防止材設置	126	化粧型枠
77	プレキャスト集水樹	102	目地板	127	化粧型枠(材料費)
78	プレキャスト集水樹(材料費)	103	止水板	128	撤去しない埋設型枠(材料費)
79	鉄筋コンクリート台付管	104	じゃかご	129	型枠(鉄筋構造)[省力化構造]
80	プレキャストL形側溝(製品長0.6m/個)	105	ふとんかご	130	消波根固めブロック製作
81	プレキャストマンホール	106	止杭打込	131	消波根固めブロック据付
82	PC管	107	発泡スチロール設置	132	消波根固めブロック運搬
83	コルゲートパイプ	108	発泡スチロール(材料費)	133	消波根固めブロック仮置
84	コルゲートフリューム	109	緊結金具(材料費)	134	根固めブロック撤去
85	現場打ち水路(本体)	110	コンクリート床板	135	捨石
86	現場打ち集水樹・街渠樹(本体)	111	支柱結合アンカー(材料費)	136	捨石(材料費)
87	サンドマット	112	支柱設置	137	表面均し
88	安定シート・ネット	113	支柱(材料費)	138	巨石張(練)
89	粉体噴射攪拌	114	壁面材設置	139	巨石張(空)
90	粉体噴射攪拌(移設)	115	壁面材(材料費)	140	巨石積(練)
91	粉体噴射攪拌(軸間変更)	116	裏込砕石(軽量盛土)	141	巨石採取
92	削孔(アンカー)	117	現場取卸(鋼桁)	142	巨石(材料費)
93	アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理(アンカー)	118	現場取卸(PC桁)	143	プレキャスト基礎
94	グラウト注入(アンカー)	119	現場取卸(鋼管杭)	144	プレキャスト基礎(材料費)
95	ボーリングマシン移設(アンカー)	120	函渠	145	中詰コンクリート(材料費)
96	足場(アンカー)	121	コンクリート(場所打函渠)	146	中詰コンクリート打設
97	アンカー(材料費)	122	殻運搬	147	かごマット設置
98	石積取壊(人力)	123	コンクリート	148	袋詰玉石
99	コンクリートはつり	124	モルタル練	149	笠コンクリートブロック
100	積込(コンクリート殻)	125	型枠	150	笠コンクリートブロック(材料費)

施工パッケージ型積算方式の施工パッケージ(221種)

No.3

No.	施工パッケージ名称	No.	施工パッケージ名称	No.	施工パッケージ名称
151	ボーリング	176	殻運搬(路面切削)	201	コンクリート削孔(コアボーリングマシン)
152	保孔管	177	舗装版破碎	202	コンクリート削孔(ハンマドリル)
153	ボーリング仮設機材	178	舗装版切断	203	コンクリート削孔(さく岩機(ハンドハンマ))
154	足場(地表)	179	鋼板巻立て(材料費)	204	アンカー
155	不陸整正	180	スタッドジベル(材料費)	205	アンカー材(材料費)
156	下層路盤(車道・路肩部)	181	鋼板巻立て	206	注入材(材料費)
157	下層路盤(歩道部)	182	シール材(材料費)	207	充填補修
158	上層路盤(車道・路肩部)	183	注入材(材料費)	208	補修材(材料費)
159	上層路盤(歩道部)	184	現場溶接	209	チッピング(厚1~2cm)
160	基層(車道・路肩部)	185	フーチングアンカー削孔・定着	210	アンカーボルト挿入
161	中間層(車道・路肩部)	186	アンカー筋(材料費)	211	アンカーボルト(材料費)
162	表層(車道・路肩部)	187	アンカー注入材(材料費)	212	注入材(材料費)
163	基層(歩道部)	188	鋼板取付	213	路肩整正(人力による土はね)
164	中間層(歩道部)	189	シール材(材料費)	214	ガードレール復旧
165	表層(歩道部)	190	注入材(材料費)	215	ガードパイプ復旧
166	アスカーブ	191	コンクリート削孔	216	型枠(鋼橋床版)
167	踏掛版	192	コンクリート巻立て	217	養生(鋼橋床版)
168	雪崩予防柵	193	足場(適用範囲外コンクリート巻立て)	218	コンクリートアンカーボルト設置
169	雪崩予防柵(材料費)	194	下地処理(適用範囲外コンクリート巻立て)	219	排水管
170	吊柵アンカー	195	型枠(適用範囲外コンクリート巻立て)	220	排水管(材料費)
171	パイプアンカー(材料費)	196	コンクリート(適用範囲外コンクリート巻立て)	221	現場発成品・支給品運搬
172	樹脂アンカー(材料費)	197	支承取替(鋼橋)		
173	簡易ケーブルクレーン(1t吊)設置・撤去	198	支承取替(PC橋)		
174	距離標	199	支承(材料費)		
175	路面切削	200	足場		